

2015・新年号
第32号

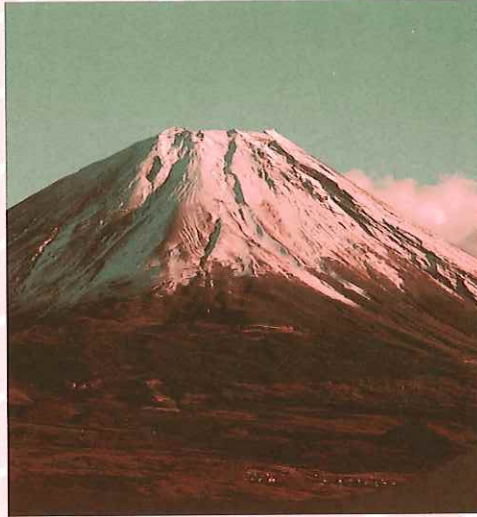


Yokohama Seaside

(一社) 横浜金沢産業連絡協議会
機関誌編集委員会
〒236-0004
横浜市金沢区福浦1-5-2
印刷：三恵印刷興業(株)

Yokohama Seaside

PIAだより



目次

新春のご挨拶	2	6. 協同組合事務局長交代について	8
団地短信		7. 横浜型地域貢献企業に産連協会員企業4社が新たに認定を受けました!	9
1. 恒例の海辺帆羅夢落語勉強会(今回は昇進&襲名口上あり)が開催されました!	4	告知板	
2. 2014 PIA フェスタ開催報告	4	1. PIAメッセ2015を開催いたします!会員企業皆様の出展・来場をお待ちしております!	9
3. 産連協主催第25回テニス大会結果報告(平成26年度)	7	2. 新入社員総合研修会開催のお知らせ! !	10
4. 横浜シーサイドフォーラム主催・幸浦一丁目自衛消防隊 共催による「防災講演会」が関東学院大学学長規矩大義 氏を講師としてお招きし開催されました!	8	3. シーサイド・スバ八景島より産連協会員企業優待条件の変更のお知らせ	10
5. 佐々木謙二氏(日本発条様相談役)が旭日中綬章を受章!	8	4. 「金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業」参加企業募集!	11
		5. 「横浜マラソン2015」が開催されます!(交通規制にご注意下さい。)	11
		6. 新会員の紹介	12



新春のご挨拶



一般社団法人
横浜金沢産業連絡協議会
会長 沼田 昭司



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日ごろ横浜市をはじめ関係機関の方々には、各方面にご支援ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

昨年は、集中豪雨による土砂災害や御嶽山の突然の噴火など、人命の喪失を伴う災害事故があとを絶ちませんでした。列島の怒りに翻弄されながらも、私たちが自然環境の中でいかに共存共栄を図っていくべきか、そしていかにして予測される大災害に備えていくか、次世代に繋ぐ重い課題として年を新たにした挑戦が続きます。

地域の災害対策として金沢区が主導する、「震災時の困難を地域の絆で乗り越える～かなざわ強助隊～」への参加も、すでに会員企業の中で21事業所が登録の名乗りをあげています。一時避難場所の提供や防災活動への間接的な支援など、産業団地に立地する事業所として、可能な分野での支援態勢のとり組みを進めていきたいと思っております。

さて、(一社)産連協は昨年6月の総会で皆様のご承認をいただき、晴れて法人化の新体制に移行しました。団体としての組織機能がきちっと整い、協議会として周囲の信頼を高めて、地域操業環境を活性化していきたいところです。

新体制になって心機一転、昨年10月に開催された秋の祭典「2014PIA フェスタ」は、これも新規に若手経営者の参加で組織拡充したシーサイドフォーラムの共催があって、無事成功裡に終了することができました。日ごろの操業にかかる安全祈願を主眼に、企業従業員の親睦と地元市民との交流に多くの企画が演出されてきましたが、私たち協議会が稼働態勢に入った平成9年からこれまで17回にわたる実績を基に、さらに多様な評価分析をすすめて、次年度の企画に反映させていきたいと思っております。

また本年度から横浜グリーンバレー構想下の当産業団地を舞台に、「電力見える化事業」(H26～H28)が、横浜市温暖化対策統括本部との協働事業として発動しております。金沢臨海部の事業所を対象として電力消費量の見える化集計を図り、グループでのエネルギーマネージメントを試みようとするものです。各年度40社(合計120社)の参画を予定しておりますので、皆さん是非プロジェクトの誘いに応じて頂けるようお願いいたします。

さらに(一社)産連協では本年2月18日、第2回目の企業間交流会「PIA メッセ2015」を計画しております。省エネ、CO2削減、防災を主とした製品開発はもとより、地産地消を視野に入れた技術開発交流など、地元からの情報発信を狙いとしたイベントです。団地内企業が相互に情報交換し連携を模索できる、新しい操業環境作りを目指して、春先の主要事業が定着するよう願っております。

昨年末には衆議院解散総選挙を経て、現政権の景気・雇用対策などに一定の評価がなされました。中小企業の操業環境は依然として、先行き不透明な状況に変わりはありませんが、新政権下でとりもなおさず、各々の経営努力を日々全うしていくことに尽きるのでしょうか。

一方で本年は戦後70年の節目の年でもあります。平和国家として歩んできた戦後日本の外交史にも、近年中韓など近隣国との、文化や人間性を問われる鈍重な議論が絡みついて離れません。過去の歴史的事実を的確に認識し、これを正しく発信して対日理解を広げる努力がいま求められています。同時に私たち自身も、日本人として「歴史的真相」を見る目を養うべきときかと思っております。

公私ともに多様な課題が山積する日常ですが、本年も会員企業各位およびご家族皆様のご健康と事業のますますのご発展をお祈りしますとともに、新生産連協に対するさらなるご支援ご協力をお願い申し上げ、新春のご挨拶といたします。



横浜市
経済局長 牧野 孝一



新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会の皆様が健やかに新年を迎えられましたことと心からお喜び申し上げます。

国内の景気は、一部の企業では収益改善の動きがあるものの、急激な円安の進行等もあり、緊張感の続く年明けとなりました。

まだ予断を許さない状況にはありますが、多くの中小企業の皆様においても、活気あふれる一年になることを期待しております。

横浜市では、このたび「中期4か年計画～人も企業も輝く横浜へ～」を策定し、発展を支える「企業・人材」の育成支援など様々な施策に取り組んでまいります。

また、2月には、産連協の会員企業の発案によりスタートした「コマ大戦」が国内各地で広がりを見せ、初の世界大会「全日本製造業 世界コマ大戦2015」が発祥の地、横浜で開催されます。

製造業に光をあて、ものづくりの素晴らしさを伝えるこれらの取組を経済局としても応援をしてみたいと思います。

最後になりましたが、産連協並びに会員企業の皆様のご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



横浜市
金沢区長 林 琢己



一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会の皆様方におかれましては、輝かしき新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃から市政並びに区政に対し、多大な御支援・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、PIA フェスタなどによる地域交流や、環境に配慮した取組を進められていること、さらには、災害時等に御協力いただける事業者を登録させていただく制度「かなざわ強助隊」に多くの企業にご登録いただき、地域防災拠点の研修会等にも御参加いただいておりますことなど、地域と連携した活動に対して、心より感謝申し上げます。

さて、貴法人をはじめ金沢区工業団体連絡会と区役所とのパイプ役を務める担当を中心に、関係部署との繋がりを強化させていただいております。

26年は、貴法人とも協議の結果、災害時の情報伝達体制を強化し、無線通信訓練等を実施させていただきました。また、区内学生が企業へ訪問、取材をさせていただき、地元企業の魅力を学生や地域へ発信する取組など、さまざまな連携をさせていただいております。

今年も、皆様方と協力し合いながら、金沢区の産業団地の発展に寄与してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、貴法人のますますの御発展と皆様方の御健勝を心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

(((団地短信)))

シーサイドフォーラム

1. 恒例の海辺帆羅夢落語勉強会（今回は昇進 & 襲名口上あり）が開催されました！

昨年の9月17日（水）に横浜市金沢産業振興センターホールに於きまして、横浜シーサイドフォーラム及び（一社）横浜金沢産業連絡協議会（以下産連協）の主催によるPIAアカデミー海辺帆羅夢落語勉強会が開催されました。秋の恒例イベントとして周辺の皆さまにも認知され、多くの方々にご来場頂き、ホールは超満員となりました。出演は、前座 柳家小はげ、真打ち 春風亭柳朝、真打ち 柳家喬太郎、真打ち 金原亭龍馬のみなさんでした。

今回の落語会の目玉は、平成25年9月に真打ち昇進^{きんげんていりょう}なった、金原亭龍馬師匠（二つ目時代：金原亭小駒）の昇進 & 襲名披露の口上でした。口上では、柳家喬太郎師匠と春風亭柳朝師匠の二人の真打ちが脇を固め、おもしろおかしく金原亭龍馬師匠をいじくり倒して進行し、大変楽しい口上を聞かせて頂きました。このお三方は、同じ大学の落語研究会の先輩・後輩ということで、厳しい？上下関係を背景に楽しめました。

今回は普段なかなか見られない口上があり、皆さまに大いに楽しんで頂いた様でした。

海辺帆羅夢落語勉強会は、真打ちが二人以上（今回は三人）出演するにもかかわらず木戸銭が二千円（税込）とほかの落語会と比べましても格段にお求めやすくなっており、気軽にお楽しみ頂けます。毎回、多くのお客様にお運び頂いており、横浜市金沢産業振興センターのホールを会場として、毎年秋に開催される人気イベントとして定着しております。今年は11月頃に開催の予定です。開催が決定致しましたら、産連協が毎月上旬に会員企業へお届けしている各種情報提供資料の中に開催チラシをお入れしてお配りすると同時に産連協のホームページにてご案内させて頂く予定です。（9月または10月頃に案内予定）。これまで落語を生でご覧になった事がない方は、是非、本落語勉強会で「生の落語」に触れてみてはいかがでしょうか？皆様のご来場をお待ち致しております。



ピア

2. 2014PIA フェスタ開催報告

産連協の秋の恒例行事「PIA フェスタ」が、昨年の10月24日（金）～25日（土）の2日間、横浜市金沢産業振興センターにおいて開催されました。前回は雨にたたられましたでしたが今回は2日間とも好天に恵まれ、来場者も前年の約5,000人に対して、約8,000人の来場者と良好であったと思います。

今回の注目のイベントは、今回で3回目を迎えたPIAコン（街コン）です。今年も多く参加があり、多くのカップルが誕生した様です。詳細は、PIAコン実行委員長の記事に譲りますので、詳しくはそちらをご覧ください。そのほか、コーラスグループや地元高校の吹奏楽部・音楽部、ダンスグループのステージや落語、大道芸、参加型のイベントとして飛行機を作って飛ばすイベント、各スポーツイベントなど多彩なイベントが会場内各所で行われ、産業団地企業のお菓子や惣菜等の販売もあり、地元企業の従業員や家族連れなどで賑わっていました。今回の大きな反省点としては、飲食提供するお店が例年になく少なかったことです。お祭りのイベントなので、次回はもう少し飲食提供のお店を増やせればと思います。横浜シーサイドフォーラムや横浜金沢マリーナライオンズクラブほかに飲食提供についてご協力頂き、今回は何とか形になりました。誌面を借りてお礼申し上げます。

それから、東日本大震災発生以降、毎回、PIAフェスタ会場内に東北支援の募金箱を設置していますが、今回もみなさまから頂いた募金にPIAフェスタ実行委員会からの募金を足して、神奈川新聞厚生文化事業団を通じて寄付させて頂きました。募金された皆さまに誌面を通じましてお礼申し上げます。

次回も団地内企業従業員やその家族、近隣住民の方々との交流の場として盛り上げるべく、企画等の検討を進めていきたいと思っております。産連協会員企業や関係先の皆さまのご支援、ご協力をお願い致します。



神奈川新聞
 寄託
 厚生文化事業団
 〒045-222-0615
 東日本大震災救援金
 (一日・本社扱い)
 VPIAフェスタ実行委員会
 (愚石順二委員長) 115万円
 横浜市金沢区福浦。10月24、25日開
 催の金沢産業団地の秋まつり「P
 IAフェスタ」での会場募金等。

～ビアコンを振り返って～

横浜シーサイドフォーラム PIA コン実行委員長
 (一社) 横浜金沢産業連絡協議会 福利厚生委員
 (有) 協和タイヤ商会 営業部長
 山口 智之



地域の皆様の多大なるご支援のおかげで今回、無事に3回目を開催できたPIAコン。

今年は参加人数 122人 (男性 62人・女性 60人) 17組のカップルが誕生しました。

PIAコンの発案者はアイデアマンで有名な株式会社 坪倉興業の坪倉伸明 代表取締役。

当時は街コンブームということもあり産業団地内でも出会いの場を提供できないものか、という想いがきっかけでした。

街コンとは、地域振興を目的とした大規模なコンパイルイベントのことであり、多くが繁華街の居酒屋や飲食店で連携をとって開催されています。

ところが産業団地版では、ほとんど例がなかったので発足当初は何をやるにも手探り状態でした。

PIAコン実行委員会の皆様は、本業が忙しいにも関わらず仕事が終わってから集まり、夜遅くまで全員で何をすべきか知恵を出し合い考え、全員がそれぞれの役割に骨身を惜しまずこなしてくれたからこそ、開催し続けることができたイベントだと思っています。

これもシーサイドフォーラムのメンバーはもちろん、多くの協賛企業様や関係団体様からの多大なるバックアップのおかげであると改めて感じています。

この場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

PIAコンを3年間開催して、多くの企業の方々が「地域の活性化につながれば」と積極的に手を差し伸べてくれたことや、この地域で働く未来ある若い人たちに交流の場所を提供できたことが非常に嬉しかったことと共に、こういった街コンだけでなく「この地域で働く人たちが地域のこと考え、提案できる場所や機会をもっと作りたい」とも思いました。

PIAコンは発足当初から決めていたとおり、第3回をもちまして一旦終了とさせていただきますが、これからもこの地域で働く方々の役に立てるようなイベントや地域活性化のためのフォーラム活動を積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



～PIA フェスタ 金沢産業団地内企業交流ソフトボール大会～

前回は雨天中止となった大会ですが、今回は天候に恵まれ、怪我人が出る事もなく無事終了することが出来たこと事務局として安堵しております。

今回のソフトボール大会は、気温が低く肌寒い中でしたが、応援団等ギャラリーがたくさんおり、接戦の多かったため大変盛り上がりおりました。

今回の優勝は、前回開催時の優勝チームであった「株式会社製作所」チームが連覇を果たしました。誠にありがとうございます。

今回の金沢産業団地内企業交流ソフトボール大会は、募集8チームのところ、10チームの応募があり、事務局による公正な選定により募集数の8チームに絞らせて頂きました。

今回、選に漏れたチームは次回申込された際には優先的に参加頂く予定です。

また、今回のソフトボール大会開催にあたり、金沢ソフトボール協会様には大会審判派出のご協力、神奈川中央ヤクルト販売様には参加賞のご協賛を頂きました。

誌面を借りましてお礼申し上げます。

また、次回のPIA フェスタでも金沢産業団地内交流ソフトボール大会を企画する予定です。腕に覚えのあるチームの参加をお待ちしております。



優勝 株式会社製作所



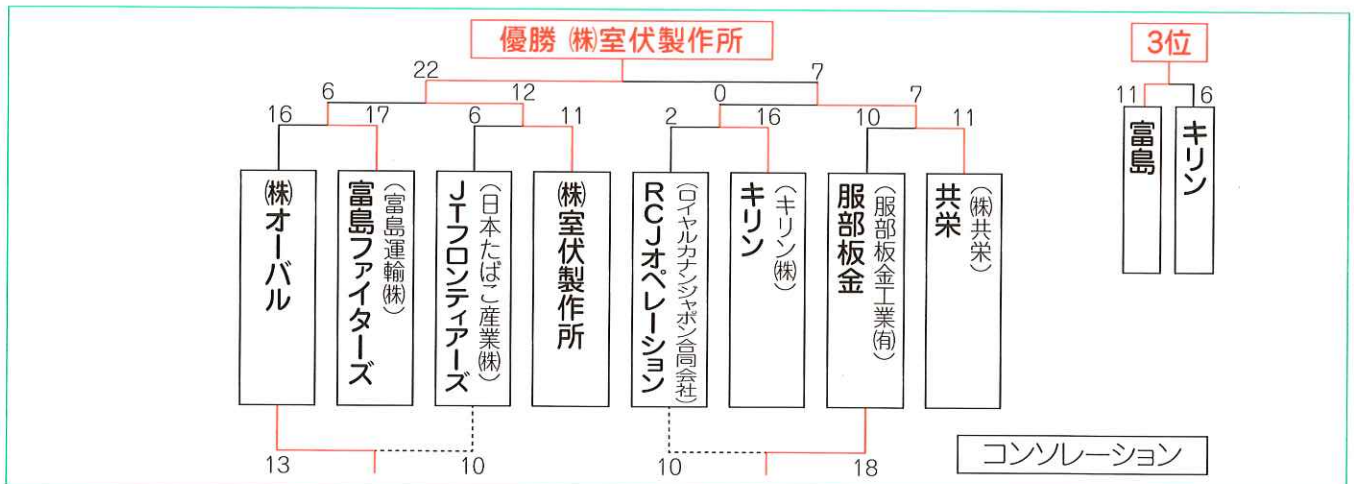
準優勝 株式会社共栄



黒岩 PIA フェスタ実行委員長 始球式

◎ PIA フェスタ金沢産業団地内企業交流ソフトボール大会 トーナメント表 ◎

開催日時：平成 26 年 10 月 24 日（金）18 時～ 23 時



YOKOHAMA

TECHNO TOWER HOTEL

各種ご宴会・会議室等のご予約も承っております。

横浜テクノタワーホテル

〒236-0004 横浜市金沢区福浦1-1-1

TEL:045-788-8000 FAX:045-788-7411

URL:<http://www.technotower.jp>

3. 産連協主催第 25 回テニス大会結果報告 (平成 26 年度)

今回のテニス大会は、昨年 11 月 9 日 (日) に開催いたしました。大会前夜は雨が降ったり止んだりしており、その時点での天気予報も大会当日は雨ということで中止となる公算大という状況でしたが、運よく雨は朝にはあがり、テニスコートもほぼ乾いた状況となりコンディショ的には開催できる環境がととのい、大会決行の判断をいたしました。しかしながら、その時点でも昼過ぎから雨が降るという予報でしたので、空を睨みながらの進行となりました。



今回は、女子ダブルスの参加申込が壊滅的な状況となり、テニス大会始まって以来初の中止となりました。男子ダブルスについては、8 チームの参加があり、どうにか開催にこぎ着けられましたが、事務局としては次回に向けて状況を分析し対応を検討していく必要性を感じた大会となりました。

さて、今大会は、これまで本大会で 5 連覇と強さを誇った、佐々木・植松ペア (クラウンフーズ、ミハマ通商) が優勝を逃し、これまで幾度となく決勝で苦杯を飲まされてきた岩谷氏率いる岩谷・福聚ペア (セージ) が初優勝しました。これを波乱と呼んでよいかはわかりませんが、6 年ぶりの優勝ペアの交代劇となりました。

この度は、岩谷・福聚ペア、初優勝おめでとうございます。

なお、大会結果の詳細はトーナメント表をご覧ください。

大会運営につきましては、今回も金沢テニススクールの広瀬コーチにサポートを戴きました。また、ダイードリンクよりスポーツドリンクを提供して戴き、参加者全員に参加賞としてお渡しすることができました。ご支援・ご協力ありがとうございました。

今回のテニス大会も参加者並びに関係各位のみなさまのご協力により、無事に終了することができました。この場を借りてお礼申し上げます。

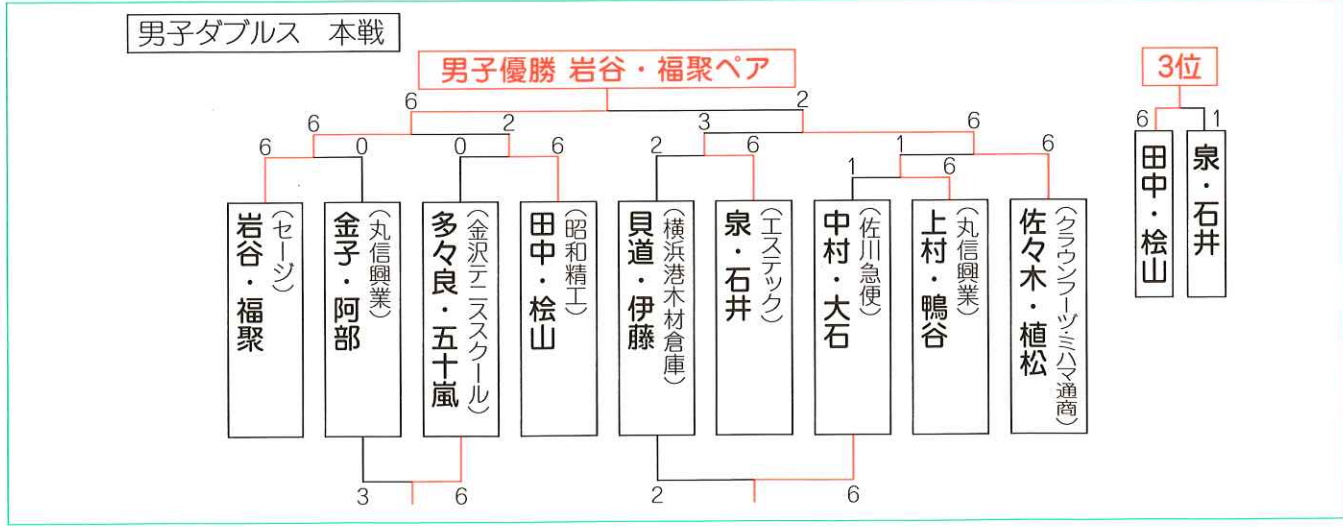
そして、次回のテニス大会に向けて、より多くの方々にご参加頂けるよう、また、本大会の充実を図れるよう準備を進めて参りたいと思います。

(一社) 横浜金沢産業連絡協議会会員企業の皆様、金沢テニススクールのスクール生の皆様、お誘い合わせの上、是非、参加をお願いします。特に女子ダブルスについては、次回は開催できるよう努力致します。よろしくお願い致します。

男子優勝 岩谷 和之・福聚 一哲 (セージ)
男子準優勝 佐々木 毅・植松 準
(クラウンフーズ・ミハマ通商)
(敬称略)

男子優勝 **岩谷・福聚ペア**

『雨天中止かと思われた今大会、見事に天気予報がはずれ、無事開催の運びとなりました。ここ数年、毎年参加させて頂いておりますが、決勝で負けること数知れず、周りからはシルバーコレクターという名誉な？愛称を授かっていましたが、今回で返上できそうです。大会運営の皆様並びに参加者の皆様、ありがとうございました。』



4. 横浜シーサイドフォーラム主催・幸浦一丁目自衛消防隊共催による「防災講演会」 が関東学院大学 学長 規矩大義氏きくひろよしを講師としてお招きし開催されました！

昨年11月19日（水）に横浜市金沢産業振興センター大会議室において、横浜シーサイドフォーラム主催・幸浦一丁目自衛消防隊共催で「防災講演会」が開催されました。

講師には、関東学院大学 学長 規矩大義氏をお招きし、「金沢産業団地（埋立地）における地震防災・減災の要点について」をテーマとして講演して頂きました。

規矩大義氏は、関東学院大学理工学部教授でいらっしゃる、ご専門は地盤工学・地盤防災工学で、地震・液状化研究の権威としても知られています。また、規矩氏は、平成25年12月に50歳と言う若さで、関東学院大学の学長に就任されております。

この日の講演は、90分程でしたが、大まかに言いますと「液状化とは何か」から始まり、「所有する建物等が地震・液状化に対してどこまで想定して設計されているかを知ること」の必要性。それらを知った上で、「将来予想される大規模地震に対し建物が安全かどうか」、「どの程度被害が発生するのか」、「事業継続、被災した場合の復旧に要するコスト」、「対策に要するコスト」等々を勘案して、どの様な対応をするか事業主が決めなければ、との事でした。また、液状化マップの読み方（ex. 対象地域の平均的な危険度を表しているので適用限界がある。）や、防災・減災を目的として液状化対策を考える場合、「なぜ対策を行うのか」、「何を目的にするのか」、「どの程度の対策、コストをかけることが現実的なのか」、「理想論ではなく現実に考えた方がよい」等、色々と説明、アドバイスを頂きました。



規矩氏の講演の後、金沢区の危機管理担当係長より参加者に向けて、金沢区が推進している、災害時に地域支援をしてくれる企業の登録制度「かなざわ強助隊」の現状説明と登録のお願い等の話をして頂き終了となりました。



この防災講演会には約70名の参加がありました。金沢産業団地が埋立地であり、その土地の地域特性やその場所にスポットを当てたテーマであったためか、多くの方の参加を頂きました。今回、本講演会に参加できなかった企業の皆さまも防災意識等の維持向上に努め防災・減災について検討を進めて行って頂ければと思います。

5. 佐々木謙二氏（日本発条(株)相談役）が旭日中綬章を受章！

平成26年秋の叙勲・褒章にて、当協議会会員企業である日本発条(株)の相談役 佐々木謙二氏が旭日中綬章を受章されました。

この度の受章は、『日本発条(株)代表取締役社長および会長を歴任し、自動車部品産業である同社をグローバル企業に躍進させたほか、横浜商工会議所会頭として地域経済の発展に尽力した功労による』ということです。

佐々木謙二氏は、平成15年春に藍綬褒章を受章されており、この度の旭日中綬章の受章は、それに続いての受章となります。



誠にありがとうございます。謹んでお祝い申し上げます。

6. 協同組合事務局長交代について

金沢産業団地内の協同組合において、この度、交代のあった事務局長についてご案内致します。

横浜市金沢団地運輸協同組合(平成26年12月1日付)

新事務局長 浅場 純一 氏

前事務局長 渡邊 武彦 氏

渡邊様、事務局長のお役目お疲れ様でした。また、産連協事業へのご支援、ご協力、誠にありがとうございました。引き続き変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

浅場様、これからよろしくお願い致します。

7. 横浜型地域貢献企業に産連協会員企業4社が新たに認定を受けました！

横浜市が実施している横浜型地域貢献企業支援事業により、当協議会会員企業4社が新たに横浜型地域貢献企業の認定を受けましたのでご報告いたします。

認定を受けた企業の皆さまが本制度のメリットを活用され躍進されん事を期待します。

平成25年度後期認定企業：山陽印刷(株)

平成26年度前期認定企業：(株)江戸清、(株)五常、(株)沼田商会

※横浜型地域貢献企業支援事業とは…

本制度は、横浜市民を積極的に雇用している、市内企業との取引を重視しているなど、地域を意識した経営を行うとともに、本業及びその他の活動を通じて、環境保全活動、地域ボランティア活動などの社会的事業に取り組んでいる企業等を、一定の基準の下に「横浜型地域貢献企業」として認定し、その成長・発展を支援する制度です。

認定を受けると、認定マークが付与されるほか、広報支援や低利の融資を受けることができます。
(（公財）横浜企業経営支援財団ホームページより。)

本事業の詳細は、（公財）横浜企業経営支援財団のホームページをご覧ください。

URL：<http://www.idec.or.jp/keiei/csr/>

(((告知板)))

1. PIA ^{ピア}メッセ2015を開催いたします！会員企業皆様の出展・来場をお待ちしております！

平成25年度、産連協の目玉事業として初めて開催した「PIAメッセ」ですが、この2月に第2回を「PIAメッセ2015」として開催致します。

開催の目的は、前回と同じく、金沢産業団地に立地する企業同士や行政機関・教育機関との交流・情報交換、金沢産業団地からの情報発信、セミナー等による各種情報収集等の場として産連協会員企業に活用して頂くことです。

今回、事務局がPIAメッセに是非来場してもらいたいと考えている層は、金沢産業団地企業の経営者・従業員、周辺住民はもとより、地元の学生、生徒です。この層に地元の魅力ある企業がたくさんあることを知ってもらい興味をもってもらうことが当地の活性化、情報発信の第一歩になるのではと考えています。

PIAメッセの開催規模は小さいですが、開催することで何か金沢産業団地からムーブメントを起こせないかとの野心を持ちながら、現在、事務局が企画調整に七転八倒しているところです。

本件の開催概要、出展募集・パンフ広告募集・交流会参加者募集の各案内ほかについては、産連協会員企業へは、11月下旬に送付済です。その各案内をご覧頂き、（一社）横浜金沢産業連絡協議会へお問い合わせ、お申込下さい。もしも、PIAメッセ2015に関する案内が見当たらないという企業は産連協までお問い合わせ下さい。なお、「PIAメッセ2015」の概要は次のとおりです。

割安な保険料



— 集団取扱でお申込 —

抗争前
放射線
手術



すでにご加入の保険
内容を確認してみませんか？

いざ!! の時、使えなかった!!

では、困ります!!

そんな時は
私たちに相談を!



【募集代理店】株式会社ライフキャピタル

〒220-0073
横浜市西区岡野 1-9-6 第8Z 西村ビル 5F 506号

TEL: 045-316-5551

【引受保険会社】

Aflac アフラック
(アメリカンファミリー生命保険会社)

横浜支社 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルディング15F

※当社に関するお問い合わせは下記コールセンターへ

TEL: 0120-555-595

AF063-2013-0043 7月10日(150710)

イベント名：PIA メッセ 2015**開催日時：**平成 27 年 2 月 18 日（水）10 時～16 時（交流会：16 時 15 分～17 時 30 分）**開催場所：**横浜市金沢産業振興センター（展示室、メイン棟東館 1 階ロビー、広場、大会議、ホールほか）

交流会：ハイローズ（横浜市金沢産業振興センター内）

主催：（一社）横浜金沢産業連絡協議会**共催：**（公財）横浜企業経営支援財団**後援：**横浜市経済局、横浜市温暖化対策統括本部、金沢区、横浜市工業会連合会、横浜商工会議所金沢支部、神奈川**（予定）** 県中小企業団体中央会、横浜市金沢団地（協）、金沢中央事業会、金沢産業団地内各協同組合、（株）横浜シーサイドライン、横浜市立大学、関東学院大学、金沢シーサイドタウン連合自治会、横浜シーサイドフォーラム**目的：**①産連協会員企業間並びに行政・関連団体・教育機関・外部企業等との交流・相互理解の深化を図ることによる産連協、金沢産業団地の活性化。（企業間コラボ、産学官連携等のきっかけ作り等）

②産連協・金沢産業団地の取り組み並びに金沢産業団地立地企業の情報発信。

（大手企業、学生、生徒等への PR の場等）

③横浜グリーンバレー構想モデル地区である当地における環境産業等の活性化。

（ビジョンの共有とこれからの取り組みの紹介等）

内容等：1 **メイン棟西館展示室・同東館 1 階ロビー****（予定）**

①産連協会員企業展示、環境・省エネ・防災関係外部企業展示

②横浜型地域貢献企業・横浜知財みらい企業紹介（産業団地立地企業限定）

③全日本製造業コマ大戦紹介ブース設置

④プレゼンテーションエリア（セミナー&デモエリア）設置

ex. 金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業紹介、
地域貢献企業認定企業による同制度の活用について等

⑤横浜グリーンバレー紹介ブース

⑥IDEC 経営相談窓口紹介&相談事例紹介ブース

⑦産学連携・教育機関紹介ブース

2 広場

①EV 等展示・デモ等

3 大会議室 又はホール

①神奈川県中小企業団体中央会による

「ものづくり補助金の活用事例（予定）」セミナー

4 ハイローズ

①交流会（有料）。※産連協会員企業は交流会のみの参加OK。



前回 PIA メッセ風景

2. 新入社員総合研修会開催のお知らせ！！

今年も（一社）横浜金沢産業連絡協議会主催新入社員総合研修会を 4 月 2 日（木）、3 日（金）、6 日（月）に開催する予定です。

4 月 2 日（木）新入社員研修一般コース、3 日（金）新規採用者安全衛生講習会、6 日（月）マナー講習コースを予定しております。

上記日程につきましては、平成 27 年 1 月現在の予定です。状況によっては、日程が変わる可能性もありますので、詳しくは、2 月もしくは 3 月の資料配付時にお配りする新入社員総合研修会の案内にてご確認ください。各会員企業の新入社員の参加をお待ちしております。

3. シーサイド・スパ八景島より産連協会員企業優待条件の変更のお知らせ

日頃より、シーサイド・スパ八景島をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

只今適用させて頂いております「金沢産業連絡協議会様特別価格」を都合により、平成 26 年 12 月 1 日より下記の優待条件に変更させて頂きます。

何卒、ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

なお本件につきましては、産連協様の 11 月資料配布の際に当社の「お風呂付き忘年会」のチラシを入れて頂きましたが、そのチラシの中でも今回の優待条件の変更についてご案内しておりますので、そちらでも内容をご確認頂ければと存じます。

今後ともシーサイド・スパ八景島をご愛顧頂きますよう、お願い申し上げます。

記

（新優待条件）入館料 1,000 円。 レストラン利用 10%割引。**※上記条件を適用するには、産連協の会員証の提示が必要です。**

4. 「金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業」参加企業募集！

横浜市温暖化対策統括本部 電話 671-4109

横浜グリーンバレー構想では、金沢区臨海部が低炭素モデル地区となることを目指し、使用電力の見える化とネットワーク化を進める「金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業」を実施します。

◎使用電力の「見える化」で省エネ・節電をしませんか？

この事業では、金沢区臨海部に立地する企業の皆さまに、使用電力をリアルタイムに把握できる「見える化」システムの導入を広め、導入した企業における省エネ・節電の取組を支援していきます。「見える化」により電力の使用傾向を把握し、運用改善や施設更新によって省エネ・節電によるコスト削減に繋げていきます。

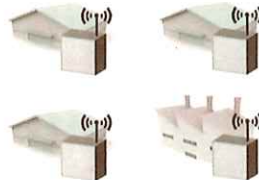
◎電力自由化が2年後に迫っています！

平成28年度に予定されている電力システム改革（自由化）では、複数企業のグループによる電力契約が想定されます。この事業で導入する「見える化」システムは、導入した各企業の使用電力以外に「全参加企業の使用電力の合計値」も「見える化」し、グループで大口需要家となり、エネルギーマネジメントを行う体制を構築します。これにより、自由化とともにいち早く有利な電力契約を選択することを目指します。

◎補助金もあります！

この事業の参加にあたっては計測等設備等を導入する必要がありますが、横浜市では設備導入費の補助を行います。この事業に興味のある方は横浜市温暖化対策統括本部までご相談ください。

地域単位の見える化/監視



グループ単位の見える化/監視



事業所単位の見える化/監視

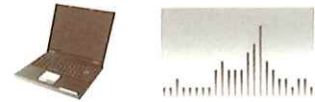


電力見える化 概要



電力見える化サーバ

- ・データの集積
- ・グループ単位/地域単位の電力積算
- ・デマンドグラフ作成（ブラウザ表示）
- ・警報発令（メール）



5. 「横浜マラソン2015」が開催されます！（交通規制にご注意下さい。）

2015年3月15日（日）、横浜市内で初開催となる市民参加型フルマラソン「横浜マラソン2015」が開催されます。

「誰でも参加できるフルマラソンを実施してほしい」と熱望する10万人以上の市民の署名活動が実り、1981年から10kmと20kmの2種目で始まった「横浜マラソン大会」。一昨年までの33回の歩みを経て、多くの市民が待ちに待ったフルマラソンがいよいよ実現します。

今回のコースは、みなとみらい地区をスタートし、「赤レンガ倉庫」、「横浜スタジアム」、「中華街」など横浜が誇る数々の名所を見ながら海岸線を南下。南部市場を折り返した後は、横浜ベイブリッジを望む首都高速湾岸線を走り抜け、みなとみらい地区でフィニッシュ。横浜らしさにあふれるコースが全国各地から集結する2万5千人のランナーをお迎えします。

なお、大会当日は、金沢区周辺の道路で以下のとおり「交通規制」が実施されます。規制時間等の詳細は横浜マラソン公式サイトでご確認ください。

<3月15日（日）の金沢区周辺における交通規制の概要>

●金沢区内の一般道規制時間（予定）

国道357線 新中原南側～工業団地入口 8時50分頃～12時30分頃

●首都高速ランプ閉鎖時間（予定）

本牧JCT～幸浦（上下線）5時30分頃～16時00分頃

【お問い合わせ先】

横浜マラソン組織委員会事務局 TEL 045-651-0666（平日9:30～17:00）

※規制時間等の詳細は大会公式サイト <http://www.yokohamamarathon.jp/2015/> をご覧ください。

6. 新会員の紹介

① ダイドービレッジサービス 株式会社 みなと営業所 所長 濱田 康秀

横浜市金沢区幸浦 1-15-9

電話：045-776-1560 FAX：045-776-1565

URL：http://www.dydo.co.jp/

会社紹介

当社は、全国各地に約28万台設置されているダイドードリンクの自動販売機の運営を担う販売会社です。ダイドードリンクは、コーヒーを中心とする嗜好飲料・健康飲料等の製造と販売を行う総合飲料メーカーであり、自動販売機による売上比率が約90%と非常に高いのが特徴で、ポイントカード、おしゃべり機能やルーレットなどさまざまな魅力をもつ自動販売機を展開しています。この度金沢区を重点エリアのひとつに位置づけ、更なるサービス向上を目指し、幸浦1丁目に拠点を構えました。ご近所だからできるスピーディー且つ丁寧な対応をモットーに、地域に密着した営業展開をしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

② 有限会社 ネオライン

代表取締役会長 兼松 康太

横浜市金沢区幸浦 2-8-16

電話：045-370-8760 FAX：045-370-8761

URL：http://neo-line.jp/

Mail：info@neo-line.jp

会社紹介

貴金属・非鉄金属・特殊金属スクラップ買取のネオラインです。景気が回復していると言われておりますが、利益的にはまだまだ厳しいという企業様も多いのではないのでしょうか。私もネオラインは金属スクラップを工夫して買い取らせていただいて、お客様の目線でお役に立ちたいと考えております。

ぜひ一緒にチャレンジさせてください！

③ マルアサ梱包商会 有限会社

代表取締役社長 佐藤 敏人

横浜市金沢区幸浦 2-11-1

電話：045-701-5713 FAX：045-701-5714

URL：http://www.ygd.co.jp/

会社紹介

創業以来、安全と高品質を大切に、地域と環境に配慮した業務展開を心掛けて来ました。

道路網と共に時代をも自由自在に駆け巡り、皆様の夢を実現、より良い社会や暮らしづくりに貢献するのが、私たちの願いです。宜しくお願い致します。

④ 株式会社 レッツ

代表取締役 石橋 荘三

横浜市金沢区福浦 1-3-10

電話：045-782-8440 FAX：045-782-8956

会社紹介

精密油空圧機器、安全衛生保護具・機器の販売修理等を業務としているエンジニアリング会社です。

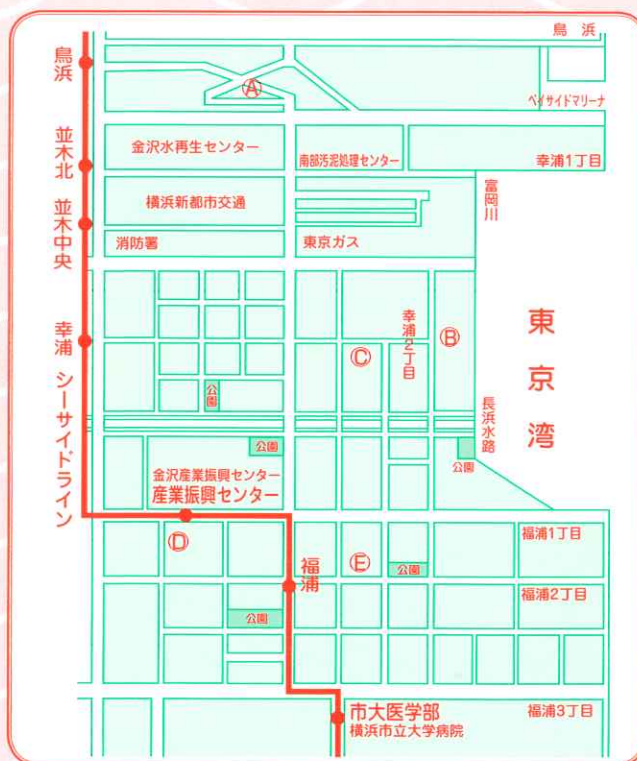
宜しくお願い致します

⑤ 有限会社 マシンリペア

横浜市金沢区福浦 1-8-28

横浜マシナリー工業団地協同組合内

電話：045-782-2346 FAX：045-782-6404



お誕生日・記念日に、お花・ケーキのプレゼントはいかがですか？

CAFE DELI
メルヘン
ESTABLISHED 1974

御弁当・パーティーも承ります。

TEL 784-7455

営業時間 AM 10:00～PM 6:00

ケーキ工房パティスリーメルヘンは
金沢産業振興センター1Fです。
パースデーケーキ等の
ご注文承ります。

喫茶メルヘンとともにご愛顧下さい。

TEL 783-6080

営業時間 AM 10:00～PM 7:00

フラワーショップ
メルヘン

花束・アレンジ お届けします。

TEL 782-5985